

## 2023年度

### 二チイキッズ六郷保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月15日（月）～2月16日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年3月7日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した

項目ごとの評価	
保育理念	今年度より園行事を本格的に実施し、日常の保育とあわせて「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の理念に則り保育を行った。保育士が子ども達と一緒に「おもいっきり遊ぶ」は年間を通しての取り組み項目として構築していきたい。
子どもの発達援助	子どもの心や行動・発達を理解し、安心して過ごせる環境作りを行った。コミュニケーションを図ることで子ども達が自主的にあそびに参加し、様々な活動体験を通して「自己」を発揮できる様関わった。
保護者に対する支援	日々の保護者対応の中で、必要に応じて個別に子育て相談・面談を実施し、子育ての悩みや子どもの成長について情報を共有した。内容によっては、関係機関と連携を図り専門職の方からの的確なアドバイスを頂き保育に活かした。
保育を支える組織的基盤	今年度も不適切保育撲滅・保育の質の向上を課題として取り組んできた。園内研修では月の担当者が課題を事前に確認し、内容や自分なりの考えをまとめ研修を行うことで、全職員が自らの保育を振り保育の充実に繋げた。

総評
<p>行事は日々の保育の延長線上にあるものとして、子ども達が無理なく楽しんで参加できる様スタッフ間で事前打ち合わせ会を定期的に行った。経験年数や職種に関わらず自由に発言できる場で話し合いが行われ、全スタッフが計画的に見通しを持って日々の業務に取り組むことができた。また子ども達が自ら経験・体験することで自分の気持ちを自由に表現し、相手の気持ちも受け入れることで豊かな感性が育まれることを意識し魅力ある保育の提供に努めた。</p> <p>今年度初めて保護者の方に協力を頂き「まるがめお城まつり」に参加をした。次年度への課題としてはHP等で自園の活動を積極的に発信し地域で活躍している児童委員の方に情報やアドバイスを頂きながら、他園との交流や地域活動に積極的に参加することで就学への仲間関係作りに繋げていきたい。</p>